

平成30年第2回定例会（9月議会）  
産業観光委員会・分科会 提出資料

平成30年 9月14日  
観光文化スポーツ部

【補正予算関連】

観光振興課	中国からの北東北周遊商品造成促進事業について	-----	1
	AKITAスノーリゾート推進事業について	-----	2
文化振興課	県・市連携文化施設整備事業について	-----	4

**中国からの北東北周遊商品造成促進事業について【新規】**  
**(東北観光復興対策交付金)**

観光振興課

**1 目的**

北東北で唯一の中国との定期便である青森・天津便を活用して、青森県、岩手県と連携しながら、北東北の周遊商品を造成することにより、中国からの誘客を図る。

**2 概要**

**(1) 北東北周遊商品の造成** **6, 415千円**

- ・実施期間：平成30年10月～平成31年3月
- ・実施内容：旅行商品の造成及び販売促進に向けた広告支援

**(2) 北東北周遊商品の周知** **3, 495千円**

- ・実施期間：平成30年10月～平成31年3月
- ・実施場所：北京市、天津市及び河北省
- ・実施内容：旅行商品の販売を担う現地旅行エージェントへの説明及びPR

※(1)、(2)はいずれも北東北三県共同事業として実施

**3 予算額** **9, 910千円**

内 訳	{	・旅 費	1, 000千円
		・委託費	8, 910千円

**AKITAスノーリゾート推進事業について【新規】**  
**(東北観光復興対策交付金)**

観光振興課

**1 目的**

冬季の旅行需要が高い台湾や韓国、豪州からの誘客を促進するとともに、スキーをはじめとしたスノーアクティビティや冬まつりなど、豊富な観光コンテンツを組み合わせたスノーリゾートとしてプロモーションを強化する。

**2 概要**

**(1) 台湾冬季誘客促進事業** **19,152千円**

冬季旅行商品の造成及び販売促進に向けた広告支援を実施するとともに、将来の定期便化を見据え、県民を対象に台湾への旅行需要の喚起を行う。

**① 冬季旅行商品の造成** **10,080千円**

- ・実施期間：平成30年10月～平成31年2月
- ・実施内容：冬季旅行商品の造成及び販売促進に向けた広告支援

**② 台湾チャーター便利用促進のための県民向けPR** **9,072千円**

- ・実施期間：平成30年10月～平成31年2月
- ・実施内容：テレビ番組や新聞広告等を活用した県民の台湾旅行機運醸成

**(2) 韓国冬季誘客促進事業** **18,005千円**

冬季旅行商品の造成及び販売促進に向けた広告支援を実施するとともに、スキー客をターゲットに、秋田ソウルチャーター便の利用者や、仙台空港と田沢湖エリアをダイレクトに結ぶ二次アクセスに対応した旅行商品の造成を促進する。

**① 冬季旅行商品の造成** **10,119千円**

- ・実施期間：平成30年10月～平成31年3月
- ・実施内容：冬季旅行商品の造成及び販売促進に向けた広告支援

**② 冬季チャーター便オプションバスツアーの実施** **3,062千円**

- ・実施期間：平成30年10月～平成31年3月
- ・実施回数：2コース、各10回程度
- ・実施内容：秋田ソウルチャーター便利用者向けオプションバスツアーの造成支援

**③ 仙台空港からの直通バス付き旅行商品造成** **4,824千円**

- ・実施期間：平成30年10月～平成31年3月
- ・実施回数：20回程度
- ・実施内容：仙台空港から田沢湖エリア間の直通バス付き旅行商品の造成支援

(3) AKITAスノーリゾート魅力発信事業 7,571千円

冬季向けの新たな体験プログラム等の開発・検証を行うほか、台湾や韓国、豪州で影響力のあるWebサイトを活用して情報発信を強化する。

① 冬季体験プログラム等の開発・検証 767千円

・実施期間：平成30年10月～平成31年3月

・実施内容：「スノートレッキング」や「スノーモービルツアー」など、スキー以外の冬季体験プログラムの開発・検証

② Webサイトを活用した情報発信 6,804千円

・実施期間：平成30年10月～平成31年3月

・実施内容：現地で発信力が高いスキー情報専用サイトを活用した冬季観光情報の発信

※(1)②は東北観光復興対策交付金対象外

※(2)③、(3)①は仙北市との共同事業として実施

3 予算額 44,728千円

(1) 台湾冬季誘客促進事業 19,152千円  
(委託費)

(2) 韓国冬季誘客促進事業 18,005千円  
内訳 (・旅費 86千円)  
(・委託費 17,919千円)

(3) AKITAスノーリゾート魅力発信事業 7,571千円  
内訳 (・旅費 86千円)  
(・委託費 7,485千円)

## 県・市連携文化施設整備事業について

文化振興課

県・市連携文化施設の実施設計については、概ね施設の全体計画が固まりつつあり、11月末を目途に、引き続き工事発注に向けた設計図書の作成を進める予定である。  
 今後、12月に入札公告を行い、年度末までに工事請負仮契約を締結、平成31年度の早い時期に契約の議決を経て、平成33年度中の開館に向けて着実に整備を進めていくこととしている。

### 1 継続費の概要

#### (1) 継続費の期間及び設定額

期 間：平成30年度～平成33年度

設定額：21,128,403千円

#### (2) 継続費の内訳

(単位：千円)

業 務 名	総 額	年 割 額				
		H30	H31	H32	H33	
(1)埋蔵文化財調査費	137,141	0	-	113,420	23,721	
(2)本体建設費	19,963,126	0	5,988,937	5,988,937	7,985,252	
(3)外構工事費	358,500	0	-	-	358,500	
(4)駐車場整備費	385,619	0	-	-	385,619	
(5)工事・設計監理費	270,132	0	81,039	81,039	108,054	
(6)ホール等施工支援業務費	9,223	0	2,928	3,367	2,928	
(7)建築確認手数料等	4,662	0	-	3,807	855	
<b>合 計</b>	<b>21,128,403</b>	<b>0</b>	<b>6,072,904</b>	<b>6,190,570</b>	<b>8,864,929</b>	
財 源	国 支 出 金	3,005,297	0	845,111	871,197	1,288,989
	地 方 債	8,179,300	0	2,380,600	2,380,600	3,418,100
	諸 収 入	8,979,564	0	2,580,983	2,630,989	3,767,592
	一 般 財 源	964,242	0	266,210	307,784	390,248

#### (3) 県・市の負担額等

「県・市連携文化施設の整備に関する基本協定（平成29年1月4日締結）」に基づき、県・市の負担額等は次のとおりとなる。

負担割合：県 57.5%、市 42.5%

負担額：県 12,148,839千円、市 8,979,564千円

## 2 総事業費

これまでに県民会館解体費、県民会館敷地の埋蔵文化財調査費、実施設計費、和洋高校移転補償費等について約38億円を予算計上済みであるが、この度の継続費211億円のほか、今後、備品購入費等、約5億円を予算措置する予定であり、これらを合わせた総事業費は約254億円となる。

## 3 文化施設の実施設計(素案)

### (1) 基本的な考え方

実施設計は、中心市街地の賑わいづくりに貢献し、歴史ある千秋公園との調和を図りながら、都市の魅力を発信できるデザインにしている。

敷地内の保存樹や土塁を可能な限り残し、ホワイエやデッキテラスからの景観を楽しめるようにしたほか、中土橋通りに面して広大なエントランスロビーを配し、日常的に県民が集える空間づくりを心がけた。

また、県産材や伝統的工芸品を随所に活用し、秋田らしさを発信する施設としている。

### (2) 施設の概要

→ 別添「実施設計(素案)」参照

## 4 今後のスケジュール

平成30年	12月中	本体工事入札公告、施工業者選定(約3ヵ月)
	12月議会	運営管理計画(素案)の提示
平成31年	2月議会	実施設計(案)の提示、運営管理計画(案)の提示
	3月下旬	工事請負契約の仮契約